

『ろりママ×ばぶばぶアイテム』

声の出演：みもりあいの

シナリオ：ツヅル

イラスト：小夏チハ

制作：オーガソフト



【A 1 おしゃぶり・チュパチュパして待っててね】

はいはい、どうしたのかなー？

ほーら、赤ちゃんママが来たよー？

だからもう泣かなくていいからね。

うーん、ママが来てもご機嫌斜めかなー？

それじゃあほら、赤ちゃんの大好きなお腹を撫で撫でしょっか。

よしよし……よしよし……よしよし……。

ふふっ、赤ちゃんはこれが大好きだね。

お腹を撫でられたらすぐにご機嫌だもん。

さっき泣いていた理由は撫で撫でて欲しかったからかな？

……あれ？ 違うみたいだね。

だって赤ちゃんの視線、ママのおっぱいに来てるもん。

ということは、お腹が空いたみたいだね。

ママのおっぱいが飲みたいのかな？

飲ませてあげたいんだけど……でもごめんね、ママはおっぱいがまだ出ないの。

だからミルクを作って持ってくるね。

それまで……ほら、このおしゃぶりをチュパチュパって吸って待っててね。

赤ちゃん、このおしゃぶり大好きだよね？

いつもチュパチュパって吸ってるから。

ほら、お口あーんして？

はい、よく出来ました。

それじゃあチュパチュパ吸ってみて？

ふふふっ、すごく元気に吸ってるね。

そんなにお腹が空いてるんだ。

……それにしてもチュパチュパって吸ってる姿、とっても可愛いな……よしよし。

いつまでもこうしたいけれど、それはミルクを飲んだ後のお楽しみだね。

それじゃあママはミルクの準備をしてくるから、少しだけ待っててね？

【A 2 ほにゅーびん・ミルクじょうずにのめるかな】

赤ちゃん、お待たせー。

大好物のミルクが出来たよー。

うーん……でも少し待っててね。

まだ人肌まで冷えてないみたいだから、このまま飲んだら火傷しちゃうかも……。

少し振って……。

どうかな？

うーん……まだまだ赤ちゃんには熱すぎるかも。

ママ、もう一回水でミルクを冷やしてくるね？

きゃっ……あつ、ちょ、ちょっと赤ちゃん……？

ダメだよ……ママのおっぱいはミルクが出ないんだから……っ。

もう……赤ちゃんはママのおっぱい大好きだもんね。

ミルクが人肌に冷めるまで、もう待てないのかな？

仕方ないな……だったら冷めるまでの間、ママのおっぱいで我慢してね。

ほら、たくさん揉み揉みして良いんだよ？

揉み揉み、揉み揉み……。

でも服の上からだと、触りにくいかな？

今、ママのおっぱいを吸いやすいように、服を脱ぎ脱ぎするからねー。

ほーら、ママのおっぱいだよー？

ふふふっ……赤ちゃんはママのおっぱいを見ると、いつもご機嫌になるね。

そんなにママのおっぱいが大好きなんだ？

こんなに小さいけど……でも赤ちゃんに喜んでもらえるならママも嬉しいよ。

ほら、おっぱい揉み揉みしてみようか。

揉み揉み、揉み揉み……。

でも揉み揉みするだけじゃ物足りないから……いつものしよっか。

でもおしゃぶり付けたままだと、いつものはできないねー。

だからほら、おしゃぶりを外そっか。

うん、これで大丈夫だね。

それじゃあおしゃぶりと同じように、チュパチュパしようねー。

ほら、チュパチュパ……チュパチュパ……。

んっ……赤ちゃん、チュパチュパするの上手だねー。

ママのおっぱい、美味しい？

赤ちゃんだけのおっぱいだよー？

だから好きなだけチュパチュパしようねー。

……ふふっ、そんなに一生懸命吸っちゃって。

ママのおっぱいチュパチュパする赤ちゃん、とっても可愛いよー。

……んっ……でも少しだけ、チュパチュパするのが強いねー。

そんなに強くおっぱいを吸われたら、ママ、変な声が出ちゃうよ。

……んっ……あっ……んんっ……。

赤ちゃんがチュパチュパすると、おっぱいに変な感じになっちゃうの。

熱くなって、身体がフワフワしてきて……んんうっ……。

でも赤ちゃん、ママが変になっちゃうの好きだもんね？

だってほら……さっきより吸う力が強くなって……んあっ……。

ママのことは気にしないで良いから……好きなだけ吸って……？

チュパチュパって……んんうっ……。

でも……でも変な気分になっちゃうから……んあうっ……。

こっちのおっぱいだけじゃなくって、反対のおっぱいにしよっか？

ね？ そしたらもっとこうやっておっぱいチュパチュパしても良いから……。

ほら、こっちを吸ってみて？

んっ……こっちのおっぱいはどう？ 美味しい？

んあっ……ママのおっぱいたくさん召し上がれ……んうっ……。

こっちのおっぱいも……変な感じになっちゃう……っ。

熱くなって……んっ……ママ、やっぱり変な声が出ちゃうよ……ああうっ……。

赤ちゃんは……気にしないで良いから……！

好きなだけママのおっぱいを味わって……んっ、んあうっ……。

んっ……はあ、はあ……でもそろそろ、ミルクも飲まないと……。

ほら赤ちゃん、ミルクは人肌まで冷えたよ……あっ……。

ミルクより、ママのおっぱいが良いの……？

嬉しいけど困ったな……そうだ。

それじゃあママのおっぱいにミルクを垂らすから……それを飲んでみる？

そうすればママのおっぱいをチュパチュパしながらミルクも飲めるね。

ほら、行くよ……？

んっ……赤ちゃんがママのミルクを飲んでみたい……！

チュパチュパって一生懸命吸って……ママ、すごく嬉しい……！

ママのおっぱいは美味しい？

いつもよりゴクゴクってたくさん飲んでるね。

あっ……んんう……！

ダメだよ、さっきみたいに強く吸っちゃ……んああっ……。

そんなに強く吸われたらママ……感じちゃうよ。

感じちゃって声がまた……んんうっ……出ちゃう、からあっ……！

……でも、赤ちゃんはそうやって

ママのおっぱいをチュパチュパするのが好き……なんだよね？

……だったら良いよ……！

ママは赤ちゃんのことが大好きだから……んんっ……！

赤ちゃんが喜んでくれることなら、ママも嬉しい……っ。

だから好きなだけ……ママのおっぱいチュパチュパってして……んあっ……。

ママも……赤ちゃんにチュパチュパされるの気持ち良いから……っ。

一生懸命にチュパチュパしてくれるの……嬉しいから……っ。

んあっ……んっ、んんうっ……やっ……んんうっ……。

あっ、んんんうっ……あっ……んああっ……。

もう、赤ちゃんったら……っ。

毎日ママのおっぱいチュパチュパってしてるから、

ママはどこが感じるか覚えちゃったよね……んんうっ。

そう、そこ……乳首を強く吸われるの、ママ大好きなの……んああっ……。

たくさんチュパチュパして……ああっ……ママと一緒に気持ち良くなろう？

んっ……んああっ……やっ、んんうっ……んあっあっ……。

……ママ、こっちのおっぱいだけじゃ物足りなくなってきた。

反対側のおっぱいにもミルクを垂らすから、こっちもチュパチュパしようか？

ほら、吸って良いよ？ ……んっ、んんう……！

そう……そう、上手だよ赤ちゃん……んあっ……。

とっても上手だから……ママ、変な声が出ちゃう……っ。

……ふふふっ、とっても嬉しそうだね。

赤ちゃんはママのエッチな声、大好きだもんね……あっ、んんうっ……。

だからほら、好きなだけ……あっ……んあっ……ひゃっ、んひうっ……！

んっ……んんっ……んんっ……んんんう〜〜——！

っはあ……はあ……はあ……はあ……。

ごめんね……ママ、ちょっと変な気分が強くなっちゃったから……はあ……。

これ以上チュパチュパすると、もう抑えきれなくなっちゃうから……。

ほら、もうママのおっぱいに垂らさなくてもミルクは飲めるよね？

今度はほら、ほ乳瓶から直接チュパチュパしてミルクをゴクゴクしよっか？

……って言っても、ほとんど飲んじやったね。

ほら最後まで全部ゴクゴクしよっか？

もう少し……あと少し……はい、おしまい。

ミルクを全部飲めたから、いつものように背中を撫で撫でしようね。

ほら、ママに抱きついて？

ママが優しく背中を撫で撫でするね……撫で撫で撫で撫で撫で撫で……。

……ふふっ、これでマンマはおしまいだよ。

今日もたくさんミルクが飲めたね、偉い偉いっ。

赤ちゃんには大きくなって欲しいから、これからもミルクをゴクゴクしようね。

……それに、ママも気持ち良かったから……ふふふっ。

【A 3 ふかふかオムツ・しろいちーちーピュッピュしよ】

おっぱいたーくさんゴクゴク出来たから、お昼寝しよっか？

赤ちゃんはたくさんおっぱいを飲んで、たくさんお昼寝するのがお仕事だからねー。

それじゃあいつもみたいに、ママがお腹トントンするよー？

気持ち良くなったらいつでも寝ていいからね……ふふっ。

ほーら、トントン……トントン……トントン……。

……おかしいねー、いつもならすぐに寝ちゃうのに……。

どうしてかな……あれ？ ママ、おかしいところを見つけちゃったよ？

赤ちゃんのオムツ、すごく大きくなってるね？

……ふふふっ、もしかしてさっきのママのおっぱいで、興奮しちゃったのかな？

ママの小さいおっぱいでこんなにおちんちんを大きくしてくれたんだね、嬉しいよ。

ママのおっぱいは赤ちゃんだけのものだもんね？

だから好きなだけチュパチュパして良いし、興奮してくれても良いんだよ。

でも……困ったね。おちんちんを大きくしたまんまじゃ眠れない……よね？

それにオムツの中が窮屈になって苦しいよね。

うーん、困ったな……困った時は……あれしかないよね。

ママがいつもみたいに、赤ちゃんの白いちーちー出すね？

白いちーちー出すと赤ちゃんは気持ち良いし、眠れるようになるもんね。

それにママも赤ちゃんが気持ち良くなってる顔を見るの好きだし……良いよね？

それじゃあほら、いつもみたいにオムツの上からママがおちんちんを撫で撫でするね。

ほら、撫で撫で……撫で撫で……撫で撫で……。

ふふふっ、気持ち良いねー。

だけどオムツの上から撫で撫でしてるから、少しむずがゆいかな？

……あー、でもそのムズムズが気持ち良さそうだね。

赤ちゃんが気持ち良くなってるお顔、ママ大好きだよ？

だからママの撫で撫でで好きなだけ気持ち良くなってるね？

撫で撫で……撫で撫で……撫で撫で……。

んー？ どうしたのかなー？

さっきからまた、ママのおっぱいを見てるね？

あっ、分かった。ママにおちんちんを撫で撫でしてもらいながら、おっぱいをチューチューって吸いたいのかな？

もう、甘えん坊さんなんだから。

でもそうした方が、白いちーちーたくさん出るもんね？

ママも赤ちゃんにたくさん白いちーちー出して欲しいなー。

だからママのおっぱいチュパチュパしょっか？

ほら、お口のところにっぱいが来たよー？

んっ……そうそう、たくさん吸ってね？

ふふっ、さっきよりも強くチュパチュパってしてるね。

ひゃうっ……もう、いきなりっぱいを触るからびっくりしちゃった。

チュパチュパするだけじゃなくって、ママのおっぱい揉み揉みもしたいんだ？

ママのおっぱいは小さいけど、柔らかくて気持ち良いでしょう？

っぱい舐めて、吸って、触って、揉んで、たくさん白いちーちーだそうねー？

それに……んっ……っぱい揉み揉みされると、ママも気持ち良いから……ああっ……！

声、出ちゃう……んっ、んんうっ……あっ、んああっ……。

んもうっ……赤ちゃんはママが感じて顔を見るのも大好きだもんね？

ママの顔を見ながら、感じちゃう場所を探しちゃって……んあっ……ああっ……。

ママのエッチな声を聞いちゃうと、おちんちんがさっきよりも元気になってきたよ？

ママも……ママも赤ちゃんのおちんちん元気に出来て嬉しい……んひゃうっ……！

んっ、んんうっ……ちょっと赤ちゃん……っぱいを吸うの少し激しい……あっ、んんうっ……！

そんなに強く吸ったら……あっ、んああっ……ひゃっ、んんんうっ……！

んんうっ……！！

……はあ、はあ……はあ、はあ……。

もう、意地悪しちゃめっ、だよ？

今はママを気持ち良くするんじゃないくって、赤ちゃんが気持ち良くなる時間なんだから。

ほら、ママの手が止まっちゃったよ？

このままじゃ赤ちゃん、白いちーちー出せないよ？

それに……乳首ばかりチュパチュパしちゃめっ、だよ？

ママ、感じちゃって、また手が止まっちゃうから……。



だから手で揉み揉みするだけにしようか？

それだけだったらママも気持ち良いの我慢出来るからね。

んっ……そうそう、そのくらいの強さで揉み揉みしてて。

それじゃあほら、またオムツの上から撫で撫でするからね。

あっ……やっぱりさっきよりもおちんちんが堅くなってるよ？

ママが感じちゃってるお顔を見ながら、興奮しちゃったんだね。

もう、恥ずかしいなあ……。

でも嫌じゃないよ？

ママは赤ちゃんだけのママだからね。

ママで興奮してもらえるなら、とっても嬉しいよ？

……ふふっ、おちんちんのムズムズが強くなってきたみたいだね。

さっきからあんよがバタバタって動いてるよ？

気持ち良くて、白いちーちーが出そうで出なくてもどかしいのかな？

でもこのもどかしさを我慢すれば、たくさん気持ち良くなれるの知ってるもんね。

……もう優しい触り方じゃ我慢出来ないかな。

だったら強く撫で撫でするね？

ほら……どう？ 気持ち良さは変わったかな？

ふふっ、さっきよりも笑顔になったねー。

強く撫で撫でされると、オムツ越しでも感じちゃうね。

このまま強く撫で撫でしようねー？

……あれれ？ さっきまでバタバタしてたあんよがおとなしくなったね？

少し力が入ってるみたい……もしかしてそろそろ白いちーちー出そうなのかな？

ふふっ、そうみたいだね。

だったらママも白いちーちーが出やすいようにお手伝いするね？

ほら……撫で撫でするのを、さっきよりも強くて速くしてみたよ？

こうすればすぐにちーちー出ちゃうかな？

んっ……あうっ……！

赤ちゃん……ママのおっぱい強く吸うの、めって言ったでしょ……？

でも……そろそろ出ちゃいそうだから、仕方がないのかな……ああっ……。

じゃあ良いよ……ママのおっぱいチューチューしながら、ちーちー出して……っ。

んっ……んあっ、んんうっ、んっ、ひううっ、あっ、ひゃっ、んんうっ……！

んんうっ……んあっあっああっ……ひゃっ、ひゃうんんうっ……！

赤ちゃんのおちんちん、ビクビクってしてきてる……！

もうすぐ……もうすぐちーちー出ちゃうんだね……？

良いよ……出して……！

ママにオムツ越しに撫で撫でされながら、たくさん……たくさん出して……！

んっ、んんう……んんんう——！！

はあ……はあ……はあ……はあ……。

オムツ、ビクビクってしてる……！

それに、おちんちんの場所から、じわじわって温かいのが広がってる……！

ふふっ……赤ちゃん、白いちーちー出ちゃったんだ？

そんなに身体をビクビクってさせて……可愛いなあ、もう。

そんなになっちゃうくらい、白いちーちー出すのが気持ち良かったんだ？

……ママに出してもらったのも良かったのかなあ？

どっちにしても、たくさん出して偉いね。

ほら、ご褒美におちんちんを撫で撫でしようね。

撫で撫で……撫で撫で……撫で撫で……。

ふふっ、オムツがすごくパンパンだね。

こんなになるまで出しちゃったんだ……ママは嬉しいよ。

だってそれだけ元気いっぱいってことだもんね？

ママの幸せは、赤ちゃんが元気いっぱいですくすく成長してくれることだよ。

だからこれからも、白いちーちー出したい時はいつでも出して良いんだよ？

もし一人じゃ出せない時はママがお手伝いするから安心して。

……どうかな？ すっきりした？

今ならお昼寝出来るかな？

でも……オムツの中が白いちーちーでいっぱいになっちゃってるよね。

このままだとネチヨネチヨで気持ち悪いかな。

待ってて、すぐに替えのオムツを持ってくるから。

白いちーちーで汚しちゃったオムツ、ママが取り替えるからねー？

【A 4 じゅにゅークッション・ペロペロするの、見えるかな？】

お待たせ赤ちゃん。

替えのオムツを持ってきたから、きれいきれいにしよーね？

……どうしたの、赤ちゃん？

もしかして、もっとママにして欲しい？

もう、お昼寝の時間なのに……。

……でも、さっき白いちーちー出したのそんなに気持ち良かったんだ？

だったらママも嬉しいな……。

だから……仕方がないなあ。

もう少しだけ、ママと一緒に気持ち良いことしよっか？

でもまずはオムツを脱ぎ脱ぎしないとね。

白いちーちーがたくさん出ちゃってるから気持ち悪いでしょ？

ほら、オムツを外すね？

んんっ……すごい濃い匂い……！

こんなにたくさん白いちーちー出したんだねー！

でもこのままじゃ気持ち悪いよね？

だから拭き拭きってしよっか？

……あれ？ でも……赤ちゃんのおちんちん、また元気になってきたよ？

もしかしてママに白いちーちーまみれのおちんちん見られて、興奮しちゃったのかな？

もう、仕方がないなあ赤ちゃんは……。

だったらこのまま、ママがおちんちんペロペロしてきれいきれいにしようね。

そうすれば赤ちゃんも気持ち良くなれるから……。

それじゃあ行くよ？

あ……むっ。

んっ……んれろっ、ちゅっ、ちゅむっ……。

白いちーちー、こんなトロトロしてて……んっ、んじゅるっ、ちゅむっ。

すごく味が濃いよ……んっ、んれろっ、んっ、んじゅちゅるっ。

……ママが全部きれいにするからね……んっ、んじゅるっ。

んちゅっ、ちゅむちゅっ、じゅるっ、んちゅむちゅっ、ちゅれろちゅっ。

はむっ……んれろじゅっ、ちゅるるるっ、んれろっ……はあ、はあ……。

んっ、んれろちゅむっ、ちゅっ、んちゅむっ……んちゅっ……ちゅぴっ、ちゅぷっ。

んんうっ……赤ちゃんの白いちーちー、ママの喉に引っかかっちゃう……！

んくっ……ごくっ……んれろちゅむちゅるっ、じゅりりっ、じゅるちゅむじゅりいっ。

んあっ……んっ……ん？ 赤ちゃん……？ どうかした……？

さっきから足をバタバタさせて……ご機嫌斜めかな？

どうしてかな？ おちんちんペロペロして、気持ち良くなってるはずなのに……。

……あ、分かった。

赤ちゃん、ママがおちんちんペロペロしてるところ見たいんだ？

見えないからそんなにご機嫌斜めなんだね？

んもう……仕方ないなあ。

ママのお口でたくさんきれいにしてるところ、見たいもんね？

でもどうしたらいいかなあ？

だっこしたままだとペロペロ出来ないし、困ったな……。

……あっ、ママ良いこと考えついちゃった。

赤ちゃん、これを使おうか？

ほらこれ、ママのおっぱいを飲む時に使う、じゅにゅークッションだよ。

これにほら、背中を乗せて寝てみて？

どう？ これならママがおちんちんペロペロするところ、よく見えるでしょう？

……ふふっ、笑ってくれたね。

やっぱりママがペロペロするところ、見たかったんだ。

ごめんね、ママは気づかなかったよ。

それじゃあ、たくさん見てね？

ほら……ママ、赤ちゃんのおちんちんの先っぽ、お口に入れちゃうよ？

は……んむっ……。

んんじゅっ……じゅるっ……じゅぶっ……んじゅうっ……。

んっ、おいしいっ……赤ちゃんのおちんちん、すごく堅くなってる……！

それに……んっ、んじゅるっ……エッチなお汁も、出てきて……んごくっ、ごくっ……。

ほら、見える……？

ママのお口の中、赤ちゃんのエッチなお汁でこんなにネトネトになってるよ？

んあっ……すごく良い匂い……！

こんな匂いを嗅いでたら、ママもすごくエッチな気分になっちゃう……！

このまま白いちーちー出すのもいいけど、ママのお口でもっと気持ち良くなろっか？

ほら、ゆっくりおちんちんを舐めるから、ママの舌の温かさと柔らかさ感じて？

んれろっ……れろっ……んっ、んじゅるっ……れろっ、ちゅぷっ……んちゅっ……。

……ふふっ、おちんちんビクビクってしてるね？

ママの舌、そんなに柔らかくて気持ちが良い？

ほら、もっと気持ち良くなって……んれろっ、んちゅむっ、ちゅむれろっ。

んじゅるっ、ちゅむっ、ちゅぷちゅぴっ、んちゅるっ……！

それじゃあ今度は、ママの唇なんてどうかな？

ぷるぷるの唇なら、舌と同じくらい気持ち良いと思うよ？

ほら、ママのぷるぷるの唇でおちんちんを挟んでみるね……。

はむっ……んっ、んむっ、んむはむっ、んちゅっ、ちゅむっ、ちゅっ……。

ふふふっ……おちんちんがびくって跳ねたね？

ママのぷるぷるの唇、そんなに気に入ってくれたんだ？

それじゃあたっぷり、はむはむしてみよっか？

はむっ、んっ、んちゅっ、はむちゅっ、ちゅるっ、ちゅむはむっ。

んじゅうっ……はむっ、ちゅっ、ちゅむっ……んれろっ、はむちゅむっ。

んふっ……またエッチなお汁が出てきたよ？

ほら、れろっ……んくっ。

舐めても舐めても、どんどんおちんちんの先っぽから出てくるよ？

もしかしてそろそろまた、白いちーちーが出そうなのかな？

……でも、まだ出すのはめっ、だよ？

だってまだ、ママのお口の中全部で気持ち良くなってないもん。

温かくて柔らかい舌と、ぷるぷるの唇と、どっちも使うからたくさん気持ち良くなって欲しいな。

ほら……おちんちん食べちゃうところ、よく見てて？

あ〜っ……むっ！

んちゅっ……じゅむっ、じゅりゅりゅっ……じゅっ、じゅむっ……！

んあっ……ぢゅりりりっ、じゅぶっ、じゅるりっ、んじゅっ、じゅぶぶっ。

ママのお口の中、気持ちひい……？

んじゅるるっ、じゅぶれろっ、じゅっ、じゅるりっ……！

んんっ……また元気になってる……んんうっ……！

良いよ……このまま、ママのお口の中に出しても……っ！

んじゅるっ……じゅぶっ、じゅるるるっ、じゅっぶじゅっぶじゅぶうっ……！

んちゅっ、じゅりゅうるっ、ぢゅりっ、ぢゅっ、ぢゅくううっ！

ぢゅっぶぢゅっぶぢゅぶうっ、ぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅっ……！

んっ……んんんう……んんっ……んんんう——！！

んっ……んあっ……んっ……ごくっ……ごきゅっ……ごくっ……。

ぷはっ……はあ……はあ……はあ……はあ……。

赤ちゃん、白いちーちーがまたたくさん出たね？

ママのお口いっぱいに出すから、びっくりして飲み込んだじゃった。

でもすごく美味しかったよ？

すごく濃厚で、トロトロで……それにとっても良い匂い……！

……あ、でもまだおちんちんに付いてるね？

ママがお口で全部舐め取って、きれいにしようね？

はむっ……んれろっ、じゅっ、じゅるれろっ、じゅぶっ……。

んじゅぶっ……ちゅっ、ちゅぶっ、じゅるっ……んっ、ごくっ……ごきゅっ……。

ふふっ、おちんちんの中にまだたくさんちーちーが残ってたよ？

でも大丈夫、ママが全部吸い出して飲み込んだからね。

ほら、もうこれですっきりだね。お昼寝出来るかな？

……あれ？ おかしいね。

またおちんちんがムクムクって元気になってきたよ？

もしかしてまだ、白いちーちー出し足りないのかな？

もう2回も出したのに……赤ちゃんはとっても元気だね。

でも……ママもそろそろ我慢出来なくなっちゃったかも。

だってこんなに美味しいちーちー飲んじゃったから……身体が熱いの。

ねえ赤ちゃん、まだ白いちーちー出して気持ち良くなりたい？

だったら今度は……ママの下のお口で気持ち良くなる、っていうのはどう？

……ふふっ、すごく嬉しそうだね。

だって赤ちゃん、ママの下のお口大好きだもんね。

下のお口でちゅっちゅってすると、白いちーちーたくさん出ちゃうもんね。

それじゃあいつもの場所に行こうか？

赤ちゃんがお気に入りの敷きパッドの上だよ。

ママが下のお口でぺロぺロチュッチュってする時は、いつもそこだもんね。

ほら……おいで？

【A 5 しきパッド・したのおくちでチュッチュしようね♪】

ほら、赤ちゃんの大好きな敷きパッドだよー。

この敷きパッド、ふかふかで気持ち良くてお気に入りだもんね。

それにこの絵柄もとっても可愛い。

赤ちゃんはここに寝てると、いつでもご機嫌だね。

だけど一番ご機嫌なのは……ふふふっ、ママと繋がってる時だよ？

一緒に気持ち良くなれたらご機嫌だもんねー？

ふふふっ、おちんちんがまたビクビクってきてきたよ？

早くママの中に入りたくて、そんな風になってるのかな。

ほら、ママと繋がる準備をしようか？

それじゃあお服を脱ぎ脱ぎしようねー？

脱ぎ脱ぎ……脱ぎ脱ぎ……。

はい、これでもう裸ん坊さんだね。

でも、赤ちゃんだけが裸ん坊になっても意味ないよね？

ママもお服を脱ぎ脱ぎして、一緒に裸ん坊さんになっちゃうよー？

んっしょ、んっしょ……。

ふふふっ、もうスカートだけになっちゃったよ？

赤ちゃんの大好きなママのおっぱい、よく見えるでしょ？

それじゃあ、スカートも脱いじゃうね？

んっしょ……。

ふふふっ、これで赤ちゃんとおそろいの裸ん坊さんだよ？

わあ……赤ちゃんのおちんちん、とっても元気いっぱいだね。

そんなに早くママの中に入りたいのかな？

そんな風に思ってくれて、ママはとっても嬉しいよ。

それじゃあママの下のお口で、赤ちゃんのおちんちんをパクってするね。

よいしょっと……。

ふふふっ、馬乗りになっちゃった。

このまま腰を下ろして、おちんちんパクンってしちゃうよ？

……大丈夫、ママのお口、エッチなお汁がもうこんなに出ちゃってるの。



きっと赤ちゃんがたくさん揉み揉みぺロぺロチュッチュってしてくれたおかげだね。

だから……食べちゃうよ？

いったっきまーす！

んっ……んんうっ……！

ほら……分かる……？

赤ちゃんのおちんちん、ママの下のお口で……食べてるよ……！

あっ……んんんうっ……ズブズブって入ってきてる……んんうっ……！

このまま全部、パクってしちゃうからね……っ。

んあっ……んっ、んんう……！

んひゃうっ……あっ……んっ、んんっ……。

はあ……はあ……はあ……はあ……。

赤ちゃん、分かる？

ママの下のお口で、赤ちゃんのおちんちん全部食べちゃったの。

ママの下のお口、どうかな？

温かくてヌメヌメしてて、とっても気持ち良いでしょ？

ママもね、とっても気持ち良いよ。

だって大好きな赤ちゃんの一つになれたんだもん。

……でも、ママはもっともっと気持ち良くしてあげたいの。

どうやったらもっと気持ち良くなれるか……知ってるよね？

いつもしてるもんね。

ママが腰を上下に動かせば、もっと気持ち良くなれるから。

ほら、動くよ？

ゆっくり、ゆっくりね？

んっ……んんうっ……んあっ……んっ、んんうっ……。

どう……かな？

ママの下のお口、きちんと感じられてる……？ んあっ。

ママは……ママは感じてるよ……！

赤ちゃんの……元気なおちんちんが、

ママの下のお口の中に……出たり入ったりしてるところ……！

すごく熱くて……ママ、感じちゃって……んあっ……エッチな声、出ちゃう……っ。

赤ちゃんは……？ 赤ちゃんはきちんと、ママのこと感じられてる……？

……ふふっ、気持ち良さそうなお顔……っ。

ママのこと感じてくれて……ママ、嬉しいよ……あっ、んあうっ……！

だから一緒に……ママと一緒に、気持ち良くなろう……っ？

いつでも好きな時に……白いちーちー出していいからね……んああっ。

それまで……ママの下のお口、たくさん楽しんで……っ。

ママも……ママも赤ちゃんのおちんちん……たくさん感じたいから……っ。

んあっ……あっ、んんうっ、んあっ、んひううっ……！

ひゃっ……んんんう……！ ……んあっあっ……んきゅううっ……！

もう2回も出したのに……赤ちゃんのおちんちん、とっても元気だね……っ。

もっと……もっと気持ち良くなりたいの……？

そんなお顔してたら……ママ、赤ちゃんのためにたくさん動きたくなっちゃう……んあうっ。

ママがたくさん動くから、

赤ちゃんのその気持ち良さそうなお顔……たくさん見せて……？

ほら……ママ、腰で円を描くみたいに動くよ……？

んっ……あっ、あっ、んああっ……！

これ、すごい……赤ちゃんのおちんちん、

ママの下のお口の中……かき混ぜてるみたいで……っ。

んっ、んんうっ……あっあっ……ひっ、んひうっ……ひゃううっ……！

ママ……ママ段々、我慢出来なくなってきたやう……あっ、んああうっ……！

んっ、んんう……良い……赤ちゃんのおちんちん……気持ち良いよ……っ。

もっと……もっともっと、ママの下のお口で……たくさん食べさせて……！

はあ……はあ……今度はママ、腰を前後に振るね？

そうすればママの下のお口の中、深いところまでおちんちん入るから……。

ほら、動くよ？

んっ……んあっ、あっ、ああっ……ひゃっ、ひゃうっ、ひゃんんうっ……！

これ……これすごい……！

さっきよりも……深くまで入って……ひゃっ、ひゃうっ……！

エッチな声……止まらない……っ！

たくさん出ちゃって……あっ、ああっ……んひゃんうっ……んあっあっああっ！！

赤ちゃん……赤ちゃんすごく気持ち良さそう……んんうつ……！

可愛いほっぺ……ママ、触っちゃうね……？ んっ、ひうつ……！

あっ……んあっ……ママに触れられるの……好き……？

ママが触ると……赤ちゃん、ゾクゾクってしてるみたいで……んっ、んあっ……！

だったら……色んなところ、触ろうね……あっ、んああっ……！

首はどう……？ ふふっ、くすぐったいのかな……？

顔を左右に振って……可愛い……あっ、んんうつ……。

おっぱいは、どうかな……？

ふふっ……ここもくすぐったいかな……んっ、んあっ……。

それとも気持ちが良い……？

ママと一緒に、おっぱいを触られると……感じちゃう……？

それじゃあお腹は……？ んっ……赤ちゃんのお腹、すべすべで気持ち良い……っ。

いつまでも触っていたくなっちゃう……んっ、んあっ……ひゃううつ……。

おしりは……？ んんっ……柔らかくて、温かい……んっ、んあっ……。

ママが腰を動かすのに合わせて、ぶるぶるって震えて……あっ、ひゃううつ……！

可愛い……！ ママの赤ちゃん、とっても可愛いよ……！

……そろそろ白いちーちー出したいのかな……？

良いよ……ママがたくさん動くから……いつでも出して……っ。

んっ……んあっ……あっ、ああっ……んんんうつ、んあううつ……。

ママが全部……受け止めるから……！

ママの下のお口で……赤ちゃんの白いちーちー、全部全部……！

んっ、んあっ、あんあんんっ、あっ、んあううつ……。

……んんうつ、あっ、ああっ……んひうつ……！ んっ、んああっ……。

赤ちゃんのおちんちん……どんどん元気になってる……っ。

あんなに出したのに、まだこんなに……ううん、前よりももっと堅いよ……っ。

根元から、もっと堅くなってる……っ。

これって……んんうつ……もう出ちゃうって合図だよな……？

ママも……ママも気持ち良くて……そろそろ限界みたい……っ。

だから赤ちゃん……一緒に気持ち良くなる……っ？

一緒に……一緒にい……っ。

んあっ、あっ、ああっ、んひあうっ、ひゃっ、ひやうっ……んひやうっ……！

ん……来ちゃう……来ちゃう来ちゃう……っ。

あっ……ああっ……んああっ……。

んんんう〜〜〜〜〜〜！！！！

……っはあ……っはあ……はあ……はあ……はあ……。

赤ちゃんのおちんちん、ビクビクってして……出てる……っ。

ママの下のお口の中に……白いちーちー……たくさん出てる……っ。

ビュクビュクって……ママの下のお口に、たくさん……んうっ……。

ママ、出される度に……感じちゃう……あっ、んああっ……。

すごい……まだ止まらないね……っ。

そんなにママの下のお口で、気持ち良くなってくれたの……？

ママ、とっても嬉しい……ありがとう……っ。

んっ……んんっ……やっと止まったみたいだね……っ。

すごい……お腹の中、すごく熱くなってるよ。

オムツの上からした時よりも、お口でした時よりも、ずっとずっとたくさん出たね。

……しばらくこのまま繋がったままにしておこうか。

だって赤ちゃんと繋がるのって、とっても気持ち良くて、とっても幸せだから……。

本当に可愛い、ママだけの赤ちゃん……。

……お顔、撫で撫でするね。

ふふふっ……すごく気持ち良さそうなお顔……。

白いちーちーをたくさん出せたご褒美、欲しい？

それじゃあママが、お口にチュってするね？

……んちゅっ……ちゅっ……。

えへへ、赤ちゃんの唇、柔らかくて気持ち良いね。

何回でも、ずっとずっとチュってしたくなっちゃう……。

……もう一回しよっか？

……ちゅっ、んちゅっ……。

赤ちゃんもママとのチュー、好きだもんね？

だってママとチューってすると、赤ちゃんがすごくご機嫌になるから……。

……赤ちゃん、疲れちゃったかな？

今日は3回も白いちーちー出したからね。

そろそろお昼寝しよっか？

それじゃあ勿体無いけど、赤ちゃんのおちんちんを抜きちゃうね？

ん……んんっ……んんうっ……。

ほら、見えるかな……？

ママの下のお口、白いちーちーでいっぱいになってるよ？

それに……ふふっ、赤ちゃんのおちんちんも、白いちーちーがたくさん付いてるね。

それじゃあママが、上のお口できれいきれいにしようねー？

んっ……んれろっ、ちゅっ、ちゅるるっ……んちゅっ……。

白いちーちー、ママが全部舐め取るから……んっ、れろちゅっ、ちゅむっ……。

んごくっ……これでおちんちんはきれいになったよ。

でも、まだおちんちんの中に、白いちーちー残ってるから、きれいきれいしようねー？

んちゅっ……じゅるるるっ、じゅぶっ、じゅぢゅっ、ぢゅうううっ……！

ぢゅぽんっ……んっ、こんなに残ってた……もったいない……。

んっ……んごくっ……んくっ……。

ふふっ、美味しっ。これでもう、おちんちんきれいきれいになったよ？

よく頑張れたねー、偉い偉い。

……やっぱりそろそろおねむの時間だね。

それじゃあママと一緒に寝る準備しよっか？

【A 6 おしりふき・スッキリきれいになったね】

おちんちんはママのお口できれいきれいになったけど、他のところもおちんちんも、もっときれいきれいにしてすっきりしようか？

ほら、赤ちゃんの大好きなおしり拭きだよ？

冷たさでびっくりしないように、おしり拭きを温め器でぬくぬくにしてるよ～。

きれいきれいにして気持ちよくなろうねー。

あんよを上げるよ？ ふふっ、可愛いおしりが丸見えだね。

それじゃあ拭き拭きするからね？

拭き拭き……拭き拭き……。

ふふふっ、気持ち良いねー。

このまま身体も全部拭き拭きして気持ち良くなろうねー。

ほら、新しいおしり拭きも、温め器でぬくぬくだよ～？

お腹も拭き拭き……お胸も拭き拭き……背中も拭き拭き……。

お首も、お顔も……はい、全部拭き拭きしたよ。

ふふふっ、全身きれいきれいで気持ち良いねー？

最後は、今日一番頑張ったおちんちんを拭き拭きしようか？

拭き拭き……拭き拭き……。

まだ出したばかりだから、ビクビクって動いてるね？

優しく撫で撫でされるの好きだもんね？

今日もママが優しく撫で撫でしようねー。

撫で撫で……撫で撫で……撫で撫で……。

ふふっ、またおちんちんが大きくなっちゃったね。

でも今日はもうおしまいだよ？

白いちーちー出し過ぎたら、疲れちゃうからね。

だから気持ち良くなるのはまた今度……。

その代わり、ママと一緒に今からねんねしよっ。

ママと気持ち良くなるのも好きだけど、ねんねも大好きだもんね？

それじゃあオムツをつけようか？

あんよを上げて……そう、上手上手。

……はい、オムツをつけたよー。

次は服を着ようねー。

はい、あんよを上げて？

……うん、上手に穿けたね。

はい、次は袖を通して……反対の腕も……。

最後にボタンを留めて……はい、終わり。

赤ちゃんがお気に入りのパジャマだよー？

ふふっ、とっても可愛いな。

食べちゃいたいくらい……ふふふっ。

それじゃあベッドに戻ろうか？

……はい、到着。

ふかふかのベッド、気持ち良いねー？

そしてこれ……赤ちゃんのお気に入りのブランケットだよ。

温かくてフワフワで、良い香りがするブランケット、大好きだもんね？

はい、お腹が冷えないようにかけようね。

さあ、ねんねしようか。

……でも、すぐには眠れないよね？

いつもみたいに、ママがお胸をトントンしようね。

こうやってトントンするの、赤ちゃんは大好きだもんね。

ほら……もうウトウトしてきたよ？

可愛い赤ちゃん……私だけの赤ちゃん……。

赤ちゃんはとっても良い子で、大好きだよ。

赤ちゃんのこと、世界で一番大好きだって伝わってるかな？

……ふふふっ、伝わってるよね。

だってこんなに幸せそうなお顔だもん。

そのまま目を閉じて……ほら、ゆっくり……ゆっくり……。

もう眠くなってきちゃったよね。

ほら、おねんねしよう……おやすみなさい。

……………。

寝ちゃったね。

起きてる時も可愛いけど……寝てる時はもっと可愛いな。

まるで天使みたい……！

ママがずっと側で見てるからね。

安心しておやすみ……。

また明日もたくさん、ママと楽しいことしようね。

……ちゅっ。



【B 1 めいぐるみ・にぎにぎもふもふだっこぎゅー】

赤ちゃん、ママと一緒に遊ぼうか？

もしかしてそろそろおねむかな？

それじゃあママと一緒にねんねしようか。

……どうしたの？

もしかしておねんね出来ないのかな。

うーん、どうしてかな……。

……あっ、分かった。

いつものクマちゃんが一緒にいないからかな？

赤ちゃんはあのクマちゃんのめいぐるみがだーい好きだもんね。

それじゃあママ、クマちゃんを連れてくるから少し待っててね？

やあ、赤ちゃん。

赤ちゃんのお友達、クマちゃんだよっ。

そんなにお目々がトロンとして、もしかしておねむなのかな？

よし、それじゃあいつもみたいに、一緒におねんねしよう！

ふふっ、クマちゃんが一緒におねんねしようだって。

これで赤ちゃんもぐっすり眠れるよね？

それじゃあいつもみたいに、クマちゃんにもふもふ、ぎゅーってしようか？

ほら、クマちゃんもだっこしてあげて？

優しく優しく、だったよね？

ママがいつも赤ちゃんにするみたいに、優しくだよ？

……そうそう、優しくだっこ出来たね？

それじゃあまずは、クマちゃんの腕をにぎにぎってしようか？

優しく、優しく……にぎにぎ、にぎにぎ、にぎにぎ……。

赤ちゃんににぎにぎってされて、クマちゃんも喜んでるよ？

ふふふっ、赤ちゃんも嬉しそうだね。

ほら、赤ちゃんの大好きな部分も触ってみようか？

クマちゃんのお腹、もふもふってしよ？

もふもふっ、もふもふっ、もふもふっ……。

うんうん、上手に出来てるよ赤ちゃん。

たくさんもふもふってしてもらえて、クマちゃんも喜んでるみたいだよ？

それじゃあ最後に、クマちゃんをぎゅーってしよっか？

たくさんぎゅーってしてあげようね？

ぎゅーっ……ぎゅーっ……ぎゅーっ……ぎゅぎゅーっ……。

ふふっ、赤ちゃんにたくさんぎゅーってされて、クマちゃんとっても幸せそうだよ？

……ママも嬉しいな。

だって赤ちゃんがクマちゃんをぎゅーってするところ、とっても可愛いんだもん。

いつまでも見ていたいし、それに……ママもぎゅーってしたくなっちゃった。

クマちゃんをぎゅーってしてる赤ちゃんを、ママがぎゅーって……。

ぎゅーっ……えへへっ、クマちゃんごとだっこしちゃった。

ほら、赤ちゃんもクマちゃんをたくさんぎゅーってしよっ？

ママもたくさんぎゅーってするから……。

ぎゅーっ……ぎゅっー……ぎゅっー……ぎゅっー……。

たくさんぎゅーって出来たね、偉い偉い。

偉いから、頭よしよしだねー？

よしよし、よしよし、よしよし……。

……ふふっ、たくさんクマちゃんと遊んだら、目が覚めちゃったみたいだね。

楽しいことに一生懸命な赤ちゃん、大好きだよ。

【B 2 がらがら・おみみのトレーニングだよ】

ふふふっ、この音が何か気になるよね？

これなーんだ？

ヒントは……赤ちゃんが大好きなものだよ。

もう分かったよね？

正解は……これっ。

ほら、赤ちゃんの大好きながらがらだよー。

きれいな音で、赤ちゃん大好きだもんね。

これを鳴らしていると、赤ちゃんはいつもご機嫌だね。

今日はこれで、おみみのトレーニングをするよ。

どこで鳴ってるか、おみみを済まして聞いてみてねー？

それじゃあ行くよ？

どこで鳴ったか分かったかな？

ほら、もう一回鳴らすよ？

……ふふふ、そうだね。

今のは左のおみみで鳴らしたんだよ。

分かったかな？

ほら、もう一回鳴らすね？

ふふふっ、それじゃあ次は……。

今度はどこで鳴ったかな？

少し難しい？

もう一回聞いて考えてみようね。

……もう分かったよね？

右耳で鳴ってたんだよ。

それじゃあもう一回聞いてみようね。

それじゃあ次、鳴らすね？

どうかな？

少し難しい？

それじゃあもう一回鳴らすね。

……ふふふっ、少し意地悪だったかな。

今のは左のおみみで一回、右のおみみで一回鳴らしたの。

……ごめんごめん、難しかったかな？

だけどちゃんと聞こえていたみたいだね。

偉い偉い……撫で撫で……。

……それじゃあ、最後にもう一回だけおみみで音がするよ？

……赤ちゃん、大好きだよ。

とっても可愛らしくて、ママいつまでも撫で撫でしてあげたいなあ。

赤ちゃん和妈妈は、ずーっとずーっと一緒だよ？

赤ちゃんのおみみ、とっても可愛いなあ……。

可愛い赤ちゃんのおみみに、いつでもママの声を届けるからね？

赤ちゃんはママの声、だーい好きでしょ？

ママも赤ちゃんのおみみに声を届けるの、だーい好き。

だいだいだーい好きだよ、赤ちゃん。

……ふふふ、どう？

ママの声、ちゃんと聞こえたかな？

……ちゃんと届いたみたいだね。

だって赤ちゃん、すごくご機嫌だもん。

今聞こえた声は、ママがいつも思ってることだよ？

だってママ、赤ちゃんのことがだーい好きだから……。

……もう聞き飽きちゃったかな？

でもママは言い足りないの。

だからこれからもずーっとずーっと、ママの大好きを赤ちゃんに届けるからね？

【B 3 ベっどめりー・ゆらゆら、くるくる、気持ち良いね】

……うわぁ、良いお天気ー。

それに少し風が吹いてるみたいだよ？

今日みたいに良い天気の日、窓を開けたらきっと気持ち良いよね。

窓を開けようねー。

うわぁ……すごく涼しい風……。

ほら、赤ちゃんも気持ち良いかな？

……赤ちゃん？

ふふふっ、窓からの風でメリーが動いちゃったね。

吹き込んでくる風も涼しいけど、赤ちゃんはメリーの方がお気に入りかな？

だったら今日は、このメリーで遊ぼっか。

赤ちゃんはこのメリーがお気に入りだもんね？

ほら、それじゃあスイッチを入れるね……。

ふふっ、ほら動き出したよ？

お目々で追いかけられるかな？

ほら赤ちゃん、これは何かなー？

そうだね、お馬さんだね。

ほら、風に揺れてゆらゆらって揺れてるよ？

ゆらゆら……ゆらゆら……ゆらゆら……。

気持ち良さそうに走ってるねー？

それじゃあ赤ちゃん、お馬さんのとなりのこれは何かなー？

……そうそう、ワンちゃんだね。

お馬さんと一緒に、くるくるって回ってるよー？

ほら、お目々で追ってみよう。

くるくる……くるくる……くるくる……。

ワンちゃん、たくさん駆け回ってるねー？

だけどそのとなりはどうかなー？

……そう、ネコちゃんだね。

ネコちゃんはどう？

ワンちゃんと一緒に走ってるかな？

……そうだね、ネコちゃんは寝転がってるみたいだね。

ゴロゴロ……ゴロゴロ……ゴロゴロ……気持ち良さそうだねー。

他にはどんな動物さんがいるかな？

これは？

……そう、正解。ブタさんだねー。

こっちは？

……そう、ニワトリさんだよ。

それにほら、ゾウさんもライオンさんも……他にもたくさんの動物さんがいるね？

色んな動物さんを、お目々で追いかけてみようか。

ゆらゆら～……くるくる～……ぷかぷか～……。

動物さんたち、楽しそうにくるくるって回ってるね？

みんなとっても楽しそう。

オルゴールに合わせて、踊ってるみたいだねー。

……ふふふっ、赤ちゃんも楽しそう。

みんながくるくるって回ってるところ、楽しいねー？

それに……ほら。窓からの風で、たくさんゆらゆらって揺れてるよ？

いつもと違う動きで、飽きないね。

本当にずっと見ていられちゃうかも……。

ゆらゆら～……ぷかぷか～……くるくる～……そよそよ～……。

赤ちゃんは、どの動物さんを見てるのが好きかな？

お馬さん？ ワンちゃん？ ネコちゃん？

ママはね……

楽しそうに動物さんたちを見てる赤ちゃんを見るのが、一番楽しいんだよ？

……ふふふっ、ゆっくり時間が流れてるみたいだね。

ずっとずっと、いつまでもこうしていたいね、赤ちゃん？

【B 4 おくるみ・フワフワくるんでウトウト時間】

赤ちゃん、そろそろおねむかな？

お目々がトロロンってしてきてるよ。

それじゃあママと一緒に昼寝しようか？

赤ちゃんはママと昼寝するのが大好きだもんねー？

ふふっ、ママも大好きだよ？

ほら、あっちのお布団の上に行こっか？

はい、お布団に到着だよー。

今日は良い天気だったから、お布団をお外に干してたの。

だからお日様の匂いがたくさんしてるね？

それにぽかぽかしてて、良い気持ちになっちゃうね。

それじゃあママも、横になるね？

……ふふっ、ママと並んでゴロンってするのが嬉しい？

ママも嬉しいよ。

だって大好きな赤ちゃんがこんなに近くにいるんだから。

今日もたくさんママと遊んだね？

一生懸命遊べて、とっても偉かったよ？

たくさん遊んだから、その分たくさんおねんねして休もうね。

でも、このままじゃ少し寒いかな。

ほら、赤ちゃんのお気に入りのブランケットで温かくしようね。

赤ちゃん、このブランケットに包み込まれるの大好きだもんねー。

ほら、巻き巻き……。

ふふっ、赤ちゃん巻きのできあがりっ。

とってもとっても可愛いよ。

ふふっ、ぐるぐる巻きで身動きがとれないねー。

だったらほっぺをつんつんってされても、抵抗出来ないよねー？

ほら、つんつん……つんつん……ふふふっ、楽しいな。

赤ちゃんのほっぺ、柔らかくて気持ち良いー。

それに張りがあって、すごくすべすべ……！

つんつん……つんつん……ふふふっ。

いつまでもつんつんってしていただけるかも……。

でも、そういうわけには行かないよね？

だって赤ちゃん、もうおねむだから。

……ふふっ、大きなあくび。

ふわ……ああ……。

ママも赤ちゃんのあくびが移っちゃったみたい。

目がとろーんとして……すぐにでも眠れそうだね。

一緒にお昼寝、幸せだね。

……だっこしながらおねんねしちゃうかな。

ほら……ぎゅーっ……ぎゅーっ……。

ふふふっ、とっても温かい。

もうぬくぬくで、お目々が重いかな？

赤ちゃんがおねんねするまで、ママがずっと見守ってるね？

だから安心して……おやすみなさい。

……………。

……………。

……………。

もう、眠っちゃったかな？

ふふふっ、すやすや気持ち良さそうに眠ってるね。

とっても気持ちよさそー……ふわ……あああっ……。

やっぱりママも、眠くなってきちゃった。

少しだけお昼寝……赤ちゃんと一緒に……。

おやすみ、ママの赤ちゃん……。